

「令和8年度富山県環境科学センター一般公開」を開催しました

令和8年6月6日（土）に環境科学センターの一般公開を開催しました。当日は、182名と多くの方にお越しいただきました。ご来場いただきありがとうございました。

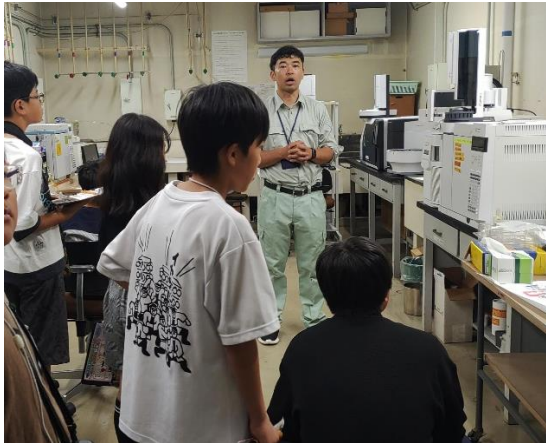
今年は、分析機器が並ぶ分析室や調査研究の場所を実際に見て、体験していただくことで、私たちがどのような仕事をしているかを感じてもらえる体験を目指しました。

普段は立ち入ることのできない分析室などを見て回るバックヤードツアーを久しぶりに開催したところ、参加いただいた方からは、「バックヤードツアーで施設や仕事のことがよくわかった」との声が寄せられました。

また、今回も職員が趣向を凝らした展示を用意し、水の色が変わる驚きいっぱいの実験ショーや大気汚染物質の一種であるPM2.5を人体模型を用いながら見つける体験、マイクロプラスチックを見つける体験のほか、紫外線で色が変わるビーズを使ったストラップづくり等多くの来場者の方々に楽しんでいただけました。

このほかに気候変動の緩和と適応について学ぶブースや環境測定車の中を見学できる体験など、当センターの業務内容と関連した展示を通して、多くの来場者の方々に環境科学センターの業務内容とその結果が地域の環境を守ることに繋がっていると感じていただけたなら私たちもうれしく思います。

今年も多くの方に来ていただき、職員一同、皆さんと過ごせた時間をとても楽しむことができました。来年もまた楽しく、環境について学べる展示をご用意してお待ちしております。



バックヤードツアー



カラフル科学実験ショー



PM2.5 をみつけよう



測定車にのってみよう